

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	新幹線・まちづくり課
会議名 (審議会等名)	嬉野市地域公共交通活性化協議会及び嬉野市地域公共交通会議		
開催日時	令和5年3月23日(木) 10:00~10:40		
開催場所	嬉野市役所嬉野庁舎3階 2-3-1 会議室		
会議の公開の可否	ⓐ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委 員	早瀬会長、井上副会長、北川委員、富永委員、山下委員、辻田委員、宮崎委員、山口崇委員、本村委員、田島委員、山口守委員、吉住委員、高木委員、山本委員、江上委員、川崎委員、毛利委員	
	事務局	新幹線・まちづくり課長、副課長、主任、主査 各1名	
	その他	【オブザーバー】 九州運輸局佐賀運輸支局運輸企画専門官 佐賀県さが創生推進課係長	
会議の議題	別紙のとおり		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度補正予算(案) ・ 令和5年度事業計画及び当初予算(案) ・ 令和4年度地域公共交通確保維持事業(乗合タクシー春日線・大野原線)実績について ・ 嬉野市予約型乗合タクシーの実証運行について(報告) ・ 嬉野市地域公共交通計画の進捗について(報告) 		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	新幹線・まちづくり課
議 題	<p>嬉野市地域公共交通活性化協議会</p> <p>(1) 令和4年度補正予算(案)について</p> <p>(2) 令和5年度事業計画及び当初予算(案)について</p> <p>(3) 令和4年度地域公共交通確保維持事業(乗合タクシー春日線・大野原線)実績について</p> <p>嬉野市地域公共交通会議</p> <p>(1) 嬉野市予約型乗合タクシーの実証運行について(報告)</p> <p>(2) 嬉野市地域公共交通計画の進捗について(報告)</p>		
内 容	<p>事務局により開会。</p> <p>下記審議経過のとおり審議がなされた。</p>		
審議経過	事務局	<p>1. 開会</p> <p>事務局により開会。</p>	
	事務局	<p>2. あいさつ</p> <p>会長によりあいさつ。</p>	
	事務局	<p>3. 嬉野市地域公共交通活性化協議会</p> <p>(1) 令和4年度補正予算(案)について</p> <p>事務局より案が示され、全会一致で承認された。</p>	
	事務局	<p>(2) 令和5年度事業計画及び当初予算(案)について</p> <p>事務局より案が示され、全会一致で承認された。</p>	
	事務局	<p>(3) 令和4年度地域公共交通確保維持事業(乗合タクシー春日線・大野原線)実績について</p> <p>事務局より報告がなされた。</p> <p>春日線について、近年の利用者は横ばいの状態。定常利用者に引き続き利用してもらっていることが要因。なお、主たる利用者</p>	

		<p>である春日地区の高齢化率が50%を超えており、移動支援の重要性が増している。</p> <p>大野原線については、定常利用者の利用がなくなり、令和3年度と比較して利用者数が大幅に減少している。</p> <p>利用が低迷すると公共交通網の持続が困難となるため、公共交通計画に基づいた取り組みを進め、佐賀県の新規支援策「さがコミュニティ交通エール奨励金」を活用するなどして、需要の喚起を図り、持続を図っていく。</p> <p>4. 嬉野市地域公共交通会議</p> <p>事務局 (1) 嬉野市予約型乗合タクシーの実証運行について（報告）</p> <p>令和5年2月から3月にかけて、塩田町を対象として予約型乗合タクシーの実証運行を行った。実施の背景として、公共交通計画策定時に、塩田町は中心部であっても公共交通空白地域が見られることと、塩田町内を運行している上久間線に対する財政支出とサービス水準の不均衡が見られることが指摘され、予約型乗合タクシーがそれらを解消するものとして示されたことによる。</p> <p>詳細は現在解析中のため、本日の報告は速報ベースである。</p> <p>事前登録者数は合計37名でそのうち高齢者が大半を占めた。</p> <p>運行実績については、合計13日間の運行で、9件11名の利用があった。利用者にはアンケートを実施しており、便数が少ないことに対する意見や、目的地追加の要望が出た。</p> <p>導入の是非については、実証運行の解析結果をもって判断し、追って交通会議に諮る。</p> <p>北川委員 実証運行は運賃無料だが、仮に本格導入した場合の運賃はどの程度を想定しているか。</p> <p>事務局 現時点では決めていない。ただし、予約型乗合タクシーの運賃は路線バスの運賃と比較して決める方針で、この場合は300円から500円程度になる見込み。</p> <p>事務局 (2) 嬉野市地域公共交通計画の進捗について（報告）</p> <p>令和3年度末に嬉野市地域公共交通計画を策定しており、計画期間は5年としている。今年度から計画中の施策を進めており、本日は進捗しているものについて報告する。</p>
--	--	---

	<p>○乗合タクシー上久間線の運行形態の見直し 先述の「嬉野市予約型乗合タクシー」が本件に対応するもので、令和5年2月～3月に実証運行を行った。</p> <p>○新たな移動サービスの提供 市が進める「未来技術地域実装事業」の中で、嬉野温泉駅と温泉街の間を結ぶ自動運転車両や、駅周辺での移動を支える車いす型パーソナルモビリティの導入を検討しており、令和4年11月に試乗・体験会を実施した。</p> <p>○交通拠点の整備 令和4年9月23日に嬉野温泉駅が開業した。駅は新幹線とバスが接続する新たな交通拠点となっている。 ロータリー横に「まるくアイズ」が整備されており、快適にバスを待つ環境が整っている。 ロータリーには乗り入れ各社のダイヤや車両の運行状況が一目で把握できる「スマートバス停」や、東口にはスマホアプリを用い、キーレスで利用できる「シェアカー」を導入した。</p> <p>5. 質疑応答・意見交換 特になし</p> <p>6. 閉会 事務局により閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
その他	